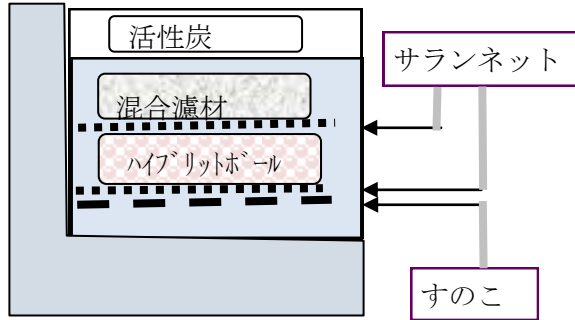
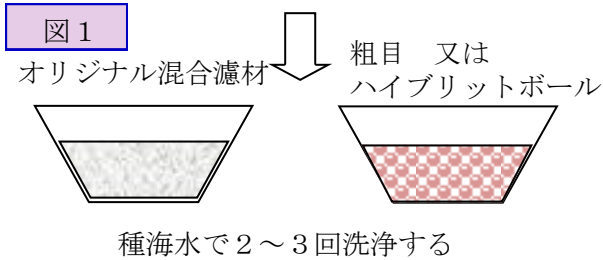


オーバーホールにあらかじめ必要な物

- 活性炭
- 新海水/ 種海水
- 新 混合ろ材
- バクテリア
- ろ材を洗うケース 衣装ケースなど
- エアーレーション

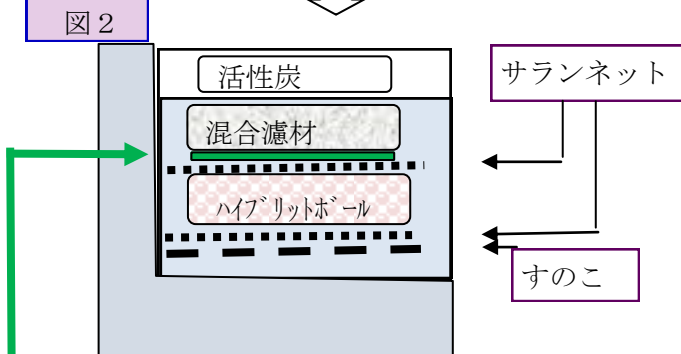


濾材を分けて取り出す

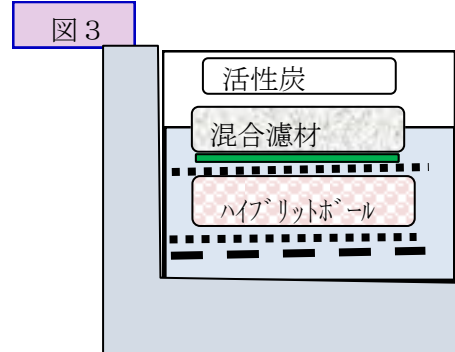


種海水で2~3回洗浄する

濾過槽に戻す



新混合濾材をここに敷いてから 今洗ったオリジナル混合濾材を上にも敷く



1 水槽内の苔を取るり30分ほど透明に戻るまで待ちます。

水槽の水交換は濾過槽の掃除と同じ日に行わず、
あらかじめ 数日前に終わらせておくか、
ろ過槽掃除後 1週間以降にした方が良いです。

(同日に行うと水質が変わりすぎるため)

2 電源 (揚水ポンプ ヒーター) を止めます。

酸欠を防ぐため 水槽内にエアレーションをします。

3 混合ろ材 と ハイブリットボール (粗目サンゴ砂) をそれぞれ、出来るだけ混ざらないように出します。

4 出したろ材に 種海水を加え 手で底から やさしく全体的に濾材をかき上げ 濁った水を捨てます。これを 2~3回 繰り返し 濾材を洗浄します。

洗い終わった濾材は必ず海水をひたしておきます。
(濾材を乾かしてはいけません)

5 サランネットや すのこ ろ過槽本体も洗います。

ろ過槽本体は はずして丸洗いする方が 簡単です。

6 ろ過槽をセットし、
ろ過槽内に海水を入れておきます。

7 ろ材を 図2のように 戻していきます。

活性炭は洗ってから使用してください。

注意

図3のように、混合濾材だけが表面に見えて、水面が見えない場合、混合濾材を減らしましょう。濾材表面より水面が上になるよう (図2参考)、ろ材を調整してください。

濾材が多すぎても、ろ過能力が低下します。

8 活性炭をよけて、バクテリアをろ材に流し
いれます。5分ほど、してから 手順2で

止めた電源をいれてろ過槽のオーバーホール完了です。お疲れ様でした。

ろ過槽オーバーホール後の注意事項

- エサを 2~3日程 与えない
- オーバーホール後 1週間以内は、
水交換などしない